

Sonus faber

AMATI Futura



イタリア北部クレモナに生まれ、“クレモナ派”と呼ばれる、18世紀まで続く有名なヴァイオリンづくりの流派を創始したアンドレア・アマティ (Andrea Amati : 1505~1577)。史上最も才能にあふれたヴァイオリン職人としてその名を残すアマティが作り出す楽器の力強くこの上なく甘美な音色は、厳密な木材の選定と美しいニス塗り技術の賜物と言われます。

ソナス・ファベールでは、かつてこの名匠アマティの名を冠したモデルを発表しましたが、その長い歴史の中で磨かれた美学と技、そして最新のテクノロジーをふまえ、あらためてアマティに捧げるモデルを開発、それが「アマティ・フトゥーラ (AMATI Futura)」です。「フトゥーラ (イタリア語で未来の意)」の名に相応しい、まさにソナス・ファベールの伝統と、きわめて革新的で未来的な技術の融合と申せましょう。

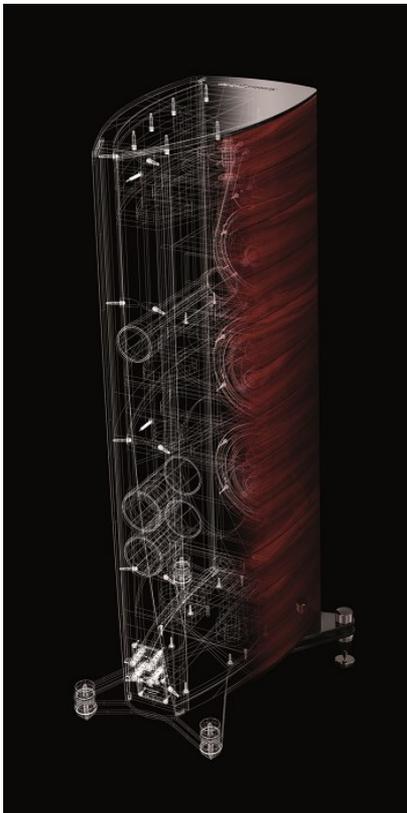
■革新的な制振技術

■天面と底面には、アルミ合金材に精密加工とブラック・サテン・フィニッシュを施したエンドプレートを配置。キャビネット全体を挟み込む「エキソ・スケルトン “Exo Squelton”」クランプ構造を採用しています。両エンドプレートは、弦楽器の魂柱に相当する機能によりエンクロージャー後部、外側のアルミブロックで連結されており、スピーカー・ユニットの振幅に伴ってエンクロージャーに伝わる振動を制御します。



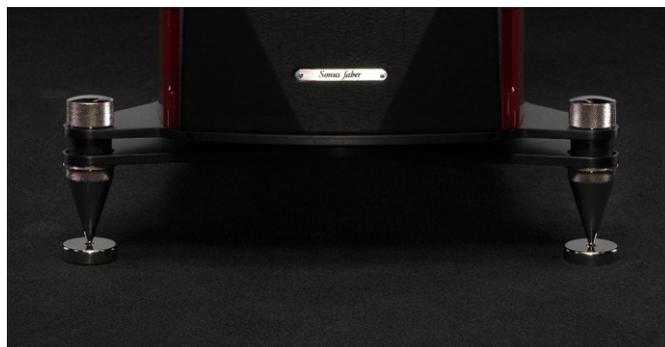
天面エンドプレート

■TMD(Tuned Mass Damper)は3枚の金属製リングで構成される一種のダンパーで、エンクロージャー内のチャンパー結合部に取り付けられています。TMDは後部アルミブロックに集約された振動の逆相振動を発生させることにより、内部共振を大幅に低減させる働きを果たします。



後方透視図

■LVT (Low Vibration Transmission)は、アマティ・トウーラの底面を構成する2重のベースプレートの間にエラストマー樹脂を挟み込む事により、スピーカーを設置する床面からエンクロージャーをフローティング状態にさせデカップリングする機能を持ちます。



Low Vibration Transmission

「エキソ・スケルトン」クランプ構造と「TMD」によりスピーカーシステム自身の発する振動を自らキャンセルし、「LVT」によって外的振動にまで対処するという革新的なテクノロジーといえます。

■伝統のエンクロージャー設計

美しいマホガニーに似た風合いの「オクメ(Aucoumea)」材を採用。木目の角度を交互に 90 度ずつ変えて積層して行く手法によるプライウッドを自社生産。プライウッドを積層して行く工程の中で、プレス機により徐々に加圧しながら曲面を構成させて行くことにより無理なくリュート・シェイプ型デザインのエンクロージャーを造り上げています。また、エンクロージャー内部には同一素材による補強リブを効果的に配置し、響きを犠牲にすることなく強固なエンクロージャーを創り上げています。また芸術品を思わせるその仕上げはいにしへのヴァイオリン職人の伝統技術を受け継いでおり、熟練職人による 7 層ラッカー塗装・ハンドポリッシュを施しています。



■秀逸なるクロスオーバー

クロスオーバー回路は、ソナス・ファベールの標準である「プログレッシブ・スロープ」構成であり、振幅・位相特性を最適化するだけでなく帯域内に共振点を持たせない設計となっています。ネットワーク素子にはドイツ・ムンドルフ社製「シュープリーム」コンデンサー、デンマーク・ジャンツェンオーディオ社製コイルなど、最良の音響性能をそなえたパーツのみを厳選しています。

■ドライバー・ユニット

ソナス・ファベールでは、スピーカー・ユニット選定にあたって最新のテクノロジーと測定技術を駆使していても最終的には人間の耳こそが最良の判断基準であるという信念を持っています。各スピーカー・ユニットは、ソナス・ファベールの仕様に基づいた完全カスタムメイドとなっています。

■ツイーターは 29mm 口径ウルトラ・ダイナミック・リニアリティ・ツイーターを採用しており、適度なコンプライアンスを持たせた粘弾性素材を介してキャビネットに取り付けることで、フロントバッフルからデカップリングさせています。



ツイーター／ミッドレンジ

■スピーカーシステムの中核となるミッドレンジは、自然な音質を重視した 180mm 口径コーン型。自然乾燥させた、非圧縮ペーパーパルプ振動板を採用しており、43mm 口径ヴォイスコイルを使用した強力な磁気回路により渦電流の発生を最小限に抑えています。また、ツイーター同様フロントバッフルからデカップリングされています。



2 基のウーファーユニット

■ウーファーは 2 基の 220mm 口径ユニットで再生帯域をずらしたスタガード配置、輪郭のくっきりした再現性が魅力です。その設計のポイントはアルミニウム／マグネシウム合金コーンを積層ダンピング構造で採用、エラストマー素材を使用してコーンの共振をダンピングしています。また 38mm 口径の渦電流制御型ヴォイスコイル、強力なロングストローク磁気回路の採用とあいまって、ダイナミズム、リニアリティともに優れた低域再現性能を発揮します。



◆仕様一覧

形式	3 ウェイ 4 スピーカー
ツイーター	29mm ソフトドーム型
ミッド	1 × 180mm コーン型
ウーファー	2 × 220mm コーン型 (スタガー配置)
周波数特性	25Hz~30000Hz
クロスオーバー周波数	80Hz・220Hz/3200Hz
出力音圧レベル	90dB/w/m
公称インピーダンス	4Ω
推奨アンプ出力	30W~300W Without Clipping
外形寸法	W405mm×H1160mm×D635mm(システム全体) W270mm×H1045mm×D562mm(キャビネット部のみ)
重量	55.5kg (1本)
仕上げ	レッド(グロス・フィニッシュ) ブラック(ピアノ・フィニッシュ)
付属品	スパイク受け、ジャンパープレート

- ◆ 最下部のスパイク取り付けベースプレートは LVT 機構が組み込まれており、取り外しはできません。



ブラック(ピアノ・フィニッシュ)は、サテン・ブラックを施したアルミ合金のエッジ部を面取り処理することでクロームの光沢が表われ造形を美しくシャープに際立たせます。またバツフル面のビスも同様にシルバー色でアクセントになっています。

●このカタログの記載内容は2016年3月現在のものです。仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがございます。ご了承ください。

NOAH 株式会社 **ノア**

112-0013 東京都文京区音羽1-1-7 正進社ホールディングスビル4階
TEL 03-6902-0941 FAX 03-6902-0944 <http://www.noahcorporation.com>